

研究テーマ：イギリス公共図書館アイデアストアにおける子育て支援

—社会的包摂の視点から—

研修期間：平成 29 年 9 月 14 日～9 月 28 日（14 日間）

目的地：イギリス/ロンドン

主な訪問先：アイデアストア・ホワイトチャペル、アイデアストア・ボウ、アイデアストア・クリスプストリート、アイデアストア・カナリーワーフ、アイデアストア・ワトニーマーケット、キュビットタウン図書館、ベツナルグリーン図書館、タワーハムレッツ地域歴史図書館・文書館

1. 研修目的

私の研究の目的は「社会的包摂における公共図書館の役割を検討する」こと及び「公共図書館で行われる子育て支援が、社会的包摂において果たす役割を検討する」ことである。この 2 点の研究目的を達成するため、イギリスの公共図書館アイデアストアを事例として取り上げた。そのため、アイデアストアでの参与観察を行うこと、アイデアストアの運営副責任者にインタビューを行うこと、地域の図書館・文書館でアイデアストアに関する資料を収集することの 3 点を目的として、研修を行った。

2. 研修内容

2.1 アイデアストア

アイデアストアとは、ロンドンのタワーハムレッツ区（以下タワー区）に設立された新構想図書館及び図書館ネットワークの総称である。

アイデアストア・ホワイトチャペルは各アイデアストアの中で最も規模が大きく、アイデアストア図書館ネットワークの中心である。最も規模の小さいアイデアストア・カナリーワーフは、チャーチル・プレイスというショッピングモール内に設置されている。カフェは設置されていないが、利用者はすぐ向かいのスターバックスコーヒーの商品を自由に持ち込むことができる。アイデアストア・ボウは既存の図書館の建物を利用して改築されており、外観は他の区の公共図書館と大きな違いはない。ただし、内装は他のアイデアストアと同じくカラフルで明るい雰囲気である。2013 年に建設されたアイデアストア・ワトニーマーケットは他のアイデアストアが床や壁を赤と緑を基調としているのに対し、白を基調としたデザインになっている。

アイデアストアの来館者は、年齢層は様々であったが、平日、休日に関わらず子連れが多く訪れていた。来館者の多くは図書館に備え付けられた PC を使って作業をする、もしくは机で勉強に励む人が多く、本を読んでいる人は少なかった。

2.2 旧図書館

アイデアストアが設置されているタワーハムレッツ区には旧来の図書館であるキュビッ

トタウン図書館、ベツナルグリーン図書館の2館が残されている。これらの図書館はアイデアストアの図書館ネットワークには所属しており、曜日ごとに行われる定期イベントも実施されている。

2.3 参与観察（アイデアストア・ホワイトチャペル）

今回の研修ではアイデアストアで実施されている定期イベントのうち、5歳以下の子どもとその親を対象としているストーリータイム（Story Time）、父親クラブ（Dad's Club）、家族リーディンググループ（Family Reading Group）の3つに対して参与観察を行った。参与観察はイベント中、イベント前後の参加者同士の交流に着目して行った。

2.4 インタビュー（アイデアストア・ボウ、アイデアストア・ホワイトチャペル）

インタビューはアイデア副統括責任者と家族リーディンググループを担当していたスタッフKを対象に行った。詳細は以下の表の通りである。

インタビューではアイデアストアにおける子ども・親子向けサービスの現状、アイデアストアで行われている曜日ごとのイベント、アイデアストアで開講されている学習コース、アイデアストアと社会的包摂理念の関連性等について話を聞いた。について包摂的（inclusive）でなければならないとのことであった。

2.5 資料収集（タワーハムレッツ地域歴史図書館・文書館）

タワーハムレッツ地域歴史図書館・文書館はタワーハムレッツ区の歴史や生活、家系に関する資料を収集している。資料には文書だけでなく、写真、地図、音声、動画も含まれている。

今回の研修では、アイデアストアに関する資料のうち、デジタル化されていないものを収集することを目的として資料を探索した。その結果、アイデアストア設立の際に議会で提出された議案書、予算や建物の新設に関する情報を含む計画書、アイデアストア設立当時に配布されていたパンフレット等を収集することができた。

3 まとめ

今回の研修では、現地での観察、インタビュー、資料収集を行うことで、アイデアストアで提供されている子育て支援に関して多くの情報及び知見を得ることができた。収集した資料、インタビュー内容、参与観察の記録は平成29年度卒業論文として使用した。今後もアイデアストアをテーマの一つとして研究を進めていく上で、直接現地を訪れたことは大変有意義なものであったと考えている。

謝辞

このような機会を下さった図書館情報メディア研究科、知識情報・図書館学類、茗溪会支部 図書館情報学橋会、そして快く調査に協力して下さったアイデアストアの皆様に深く感謝申し上げます。